

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

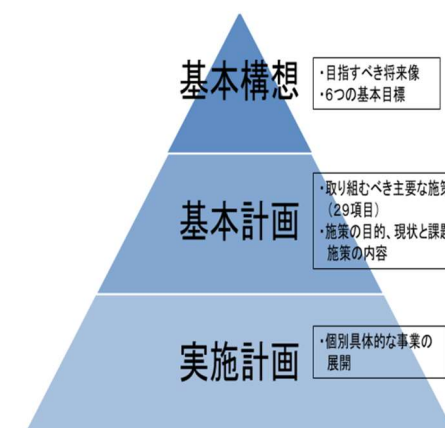
令和3年3月31日現在

1. 第5次善通寺市総合計画の構成

第5次善通寺市総合計画は、本市の最上位計画として、平成23年度からの10年間のまちづくりの方向性を示すもので、「基本構想」において「住んでみたい・住みつづけてみたい まち 善通寺」を目指すべき将来像に掲げ、6つの基本目標を定めています。

この6つの基本目標に基づき、今後取り組むべき主要な施策（基本施策）を各分野にわたって定めたのが「基本計画」です。平成27年度にその内容を見直し、改めて後期5年の「基本計画」として決めました。

「基本計画」では、29項目の基本施策ごとに、施策の目的・現状と課題・施策の内容などを取りまとめ、「実施計画」の中で個別具体的な事業を展開しながら、目指すべき将来像の実現を図ります。



2. 進行管理の目的と成果指標

第5次善通寺市総合計画では、10年間という長期間にわたるまちづくりの方向性を示しておりますが、社会経済情勢の急激な変化に的確かつ柔軟に対応できるよう、必要に応じて計画の見直しを図るためには、総合計画の進捗状況や到達点を定期的に点検評価する必要があります。

また、市民との参画と協働を推進する中で、透明性のある行政運営を図るため、市民にわかりやすく成果の見えやすい総合計画の推進を図る必要もあります。

そこで、「基本計画」の中の29項目の基本施策において、目標とする118件の「成果指標と目標値」を設定し、総合計画の進行管理を行うこととしています。

3. 令和2年度における成果指標の達成状況

目標とするべき118件の成果指標のうち、令和2年度における業務上のデータから74件の実績値を取得し、また、令和元年に実施した市民アンケート調査から38件の実績値を取得し、目標達成に向けての進捗状況の確認を行いました。

その結果、65件の成果指標において、令和2年度の目標として設定している指標等を達成しています。

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	総務課・デジタル推進室
基本目標	1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり	基本施策	1-1 市民主体のまちづくりの推進	施策の主管課	政策課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 市民との情報共有の推進	市の情報発信は、市ホームページ、Facebook、広報「ぜんつうじ」により行っている。中でも、市ホームページは、令和2年4月1日から、令和3年3月31日までにおいて、月平均約46,800件のアクセスがあったところである。 また、令和元年10月より、地域おこし協力隊員によるInstagramでの情報発信を開始している。 今後も、市民にとって分かりやすい情報発信に努める。	② 市民参画の手続きの適正運用	自治基本条例及び同条例施行規則に従い、市民参画の実施に努めた。 令和2年度には、市の計画の策定や条例等の制定、改廃の際にパブリックコメントを12件実施した。 また、広報ぜんつうじ6月号にて、令和3年度の予算編成に関する意見を募集したところ、18件の意見をいただき、各担当部課において予算対応についての検討を行った。
③ コミュニティ活動の推進	地域の各種団体が自ら主体的に創意工夫し、実施する地域づくりや自主的な活動を促進し、市民の意思が活かされた独自性と魅力のある地域社会の創造を図ることを目的として「地域提案型事業」を実施した。 令和2年度には、地域の各種団体から事業の提案をいただき、31事業を実施した。	④ コミュニティ施設の充実	地域提案型事業において、地区公民館や小学校等の教育関連施設を利用し、防災訓練やコミュニティ推進等の各種事業が実施され、既存施設の有効活用が図られた。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市ホームページ閲覧件数(月平均)	件	15,000	25,000	46,800	41,000
市の広報・広聴活動の状況についての満足度	%	30.5	↗	42.0	↗
コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況	%	23.7	↗	33.8	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ① 情報公開制度の適正運用 ③ パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施 ⑤ コミュニティ施設の充実 </div> <div style="width: 45%;"> ② 市政に関する情報提供の充実 ④ コミュニティ活動の推進 ⑥ 地域提案型事業 </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	生涯学習課・教育総務課・隣保館・高橋会館
基本目標	1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり	基本施策	1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成	施策の主管課	人権課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 男女共同参画プランの策定	<p>平成25年3月に普通寺市男女共同参画プランを策定し、男女共同参画社会の実現に向け、市民や関係機関・団体にプランの周知及び男女共同参画に関する啓発を実施した。</p> <p>各課においては、プランに示した基本目標や重点プラン等施策体系ごとに、事業実績や計画を集約し、進行管理にも務めている。</p> <p>また、令和2年度がプランの最終年度にあたることから、令和元年度に実施した市民及び事業所アンケート調査の結果を踏まえ、令和3年3月、普通寺市第2次男女共同参画プラン(令和3年度～令和9年度)を策定した。</p>	② 人権教育・啓発の推進	<p>市民一人ひとりが人権について正しく理解し、お互いに尊重し合うことにより、差別や偏見のない社会の実現に向け、人権政策審議会での人権啓発の方針や基本的方向性を定めた「普通寺市人権教育・啓発の基本指針」に基づき、家庭・地域・職場・学校などのあらゆる場に応じた人権施策を実施している。</p> <p>また、同和問題の早期解決のための広報による周知等、人権教育、啓発を効果的かつ継続的に推進した。</p> <p>その他、人権教育として、毎年人権擁護委員による人権出前教室を実施しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しなかった。</p>
③ 人権問題に関する相談体制の充実	<p>あらゆる人権に対する理解と認識の徹底を図るために、広報や人権啓発活動を実施することにより、幅広く市民に人権の大切さを周知するとともに、悩みや心配ごとを早期解決するために、相談内容に応じて、広報紙、ホームページ等で相談窓口を周知した。</p> <p>また、法務局から委嘱された8名の人権擁護委員による人権相談を毎月実施しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月からの実施となった。</p>		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
審議会などにおける女性委員の比率	%	18.9		26.7	
市の男女共同参画の状況についての満足度	%	16.0		27.1	
人権講演会や研修会の開催回数	回	2	10	2	12
人権啓発事業の実施回数	回	7	10	2	12
市の人権尊重の状況についての満足度	%	17.4		27.1	

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">① 人権啓発推進事業</div> <div style="width: 45%;">② 人権・同和教育指導事業</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">③ 男女共同参画プラン策定事業</div> <div style="width: 45%;">④ 人権問題に関する相談体制の充実</div> </div>

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	秘書課・税務課
基本目標	1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり	基本施策	1-3 自律する自治体経営の推進	施策の主管課	政策課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 定員の適正化	正規職員300人、非正規職員200人体制を実現するため、令和元年度退職12名、再任用期間満了2名に対し、令和2年度新規採用10名、再任用5名による補充を行い、年度当初における正規職員数は295名となった。 なお、年度途中退職等により5名が減員となり、年度末における職員数は290名となった。	② アウトソーシングの推進	効果的、効率的な行政運営のため、公の施設の運営管理について指定管理者制度を活用する等、アウトソーシングを推進している。
③ 組織機構の見直し	平成25年3月に策定した「第四次善通寺市行政改革大綱」に基づき、コンパクトな組織機構において、部署内での情報共有を徹底し、効率的な行政運営に努めた。	④ 人事管理などの見直し	職員個々の実務能力の向上等を目的として、外部研修機関による能力開発研修等を活用するとともに、全庁的な意識啓発が必要とされる課題については、独自研修を実施する方針のもと、研修の実施、派遣等を行っている。 令和2年度の職員研修については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施できない状況であったが、必要と考える研修についてはオンラインにより受講するなど、工夫しながら実施した。 人員配置については、可能な限り、個人の適正や能力を考慮して行うよう努めた。
⑤ 自主財源の確保	地方税ポータルシステム(eLTAX)や固定資産評価システム(GIS)を活用し、適正かつ迅速な課税処理を行っているほか、無申告者や過少申告者等に対しては、国・県・市の三税協力による課税資料等の情報収集を行い、公平な課税に努めている。 滞納者に対しては、文書・電話催告等により自主納付を促すとともに、法律に基づき債権・財産の差押えを行う等の滞納処分を行っており、令和元年度の市税の徴収率は前年度の96.49%を上回る96.62%となった。	⑥ 財政計画の策定	財務書類の分析内容を踏まえ、行政改革における計画策定等と併せて、令和4年度以降の策定を検討している。
⑦ 枠配分予算の導入	各部署単位での経営感覚やコスト意識の醸成を図り、包括的なコスト削減につなげることを目的として、各部に予算を枠配分し、その枠内で各部が自己決定、自己責任のもとに事業運営を行う枠配分予算制度の導入を検討中である。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
実質公債費比率	%	15.9	↓	5.5	↓
経常収支比率	%	89.7	↓	93.8	↓
市税徴収率	%	93.62	↑	96.62	↑
職員数	人	287	265	290	↑
人件費及び人件費に準ずる費用の割合	%	23.6	↓	17.7	↓

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 定員適正化の推進</p> <p>③ 新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進</p> <p>⑤ 適正課税の推進及び徴収率の向上</p> <p>⑦ 枠配分予算の導入</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② アウトソーシングの推進</p> <p>④ 人事管理などの見直し</p> <p>⑥ 財政計画の策定</p> </div> </div>

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-1 子育て支援の充実	施策の主管課	子ども課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 次世代育成支援事業の推進	<p>子ども・子育て支援事業に基づき、利用者支援事業を実施し、子育て支援コーディネーターによる子育て支援に関するケースマネジメントや利用援助等を行ったほか、市ホームページ「子育てほっとCOM善通寺」や「子育て応援マップ」などによる子育て支援情報の提供を行った。</p> <p>また、南部保育所、カナン子育てプラザ21、吉原保育所の3か所の地域子育て支援センターにおいて育児相談等地域の子育て家庭に対する育児支援を行ったほか、つどいの広場事業を実施し、子育て支援の充実を図った。</p>	② 母子保健の充実	<p>妊娠、出産に対する不安解消のため、助産師・保健師による全戸訪問を実施したほか、乳幼児の成長支援のため、健康診査、乳幼児相談等を実施し、母子保健コーディネーターによる切れ目のない支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦・新生児訪問 訪問率98.6%(令和2年度生まれを対象) ・妊婦健診 対象237名(受診票使用率84.7%) ・4か月児健診 受診率92.6%(対象児215名) ・1歳6か月児健診 受診率95.1%(対象児226名) ・3歳児健診 受診率90.9%(対象児243名) ・5歳児健診 受診率99.6%(対象児274名) <p>※健診未受診者については電話や訪問等により受診勧奨を行った。</p>
③ 保育サービスの充実	<p>多様化する保育ニーズに対応するため特別保育の充実を図ったほか、保育環境改善のため衛生面の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育⇒認可保育所(園)等全6か所で実施した。 ・病児、病後児保育⇒カナン子育てプラザ21としかわクリニックで実施した。 ・休日保育⇒カナン子育てプラザ21で実施した。 ・一時保育⇒カナン子育てプラザ21と吉原保育所で実施した。 ・障害児保育⇒カナン子育てプラザ21とのぞみこども園で実施した。 ・紙おむつ回収⇒認可保育所(園)等全6か所で実施した。 ・給食費助成⇒3～5歳児の保育所等入所児童の給食費を助成した。 	④ 要保護児童などへの対応の推進	<p>要保護児童対策地域協議会(令和2年度実績:代表者会議1回、実務者会議2回、個別ケース検討会議29回)にてケースの進行状況を協議し、各関係機関と連携しながら迅速に支援対象児童等への対応を行った。(令和2年度ケース進行管理児童72人、特定妊婦 12人)</p> <p>児童虐待防止として市で作成した啓発ステッカー「189(いちばやく)」を公用車に貼付したほか、11月の児童虐待防止月間に市庁舎のオレンジライトアップを行い、啓発グッズやリボン等を配布し周知を行った。</p>
⑤ 相談・援助体制の充実	<p>育児不安や子育ての悩みの解消を図るため、保健師、助産師、栄養士等によるマタニティ教室(年12回)、すくすく教室(年15回)、乳幼児相談(年34回)、離乳食・幼児食講習(年41回)、子ども発達相談(年12回)等を行ったほか、各保育所において、子育て相談を実施した。また、子どもを心身ともに健康に育てるために、大事な食育・運動・読書を3つの柱とした親子の学びの事業を実施した。</p> <p>子育て家庭の経済的負担を軽減するため乳幼児、児童等の医療費の助成を実施し、子育て支援の充実を図った。</p>		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
延長保育実施保育所数	箇所	7	⇒	6	⇒
子ども・家庭支援センター利用者数	人	20,000	⇒	10,680	⇒
子育て支援体制についての満足度	%	25.0	⇒	38.3	⇒
子育て支援に関する活動参加希望率	%	18.2	⇒	18.5	⇒

具体的な事業・取組み	
① 子ども・子育て支援事業計画の策定	② 地域子育て支援センター事業
③ 延長保育	④ 一時保育
⑤ 障害児保育	⑥ 病児・病後児保育
⑦ 発達障害児支援体制整備事業	⑧ 利用者支援事業
⑨ 子育て支援医療費助成事業	⑩ つどいの広場事業
⑪ 妊産婦・新生児等訪問指導	⑫ 妊婦・乳幼児健康診査
⑬ ひとり親家庭等医療費助成事業	⑭ 子どもの居場所づくり事業
⑮ 紙おむつ回収事業	

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	社会福祉課
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-2 保健・医療の充実	施策の主管課	保健課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 健康づくり意識の高揚と主体的活動の促進	市民の健康意識の向上と生活習慣の改善を図るために、各地区公民館や市役所などで健康相談を実施した。健康相談では、体組成測定や血圧測定などを行い、19回の開催で延べ71人が参加した。 生活習慣病予防を目的に、健康づくり講座を実施した。3か月の期間に勉強会（生活習慣病予防のための基礎知識や運動についてのミニ講座）を50回実施し、延べ169人が参加した。また、その後のフォローと一般市民も参加可能な栄養教室、運動教室を24回実施し、延べ339人参加した。	② 各種健診の充実	生活習慣病の早期発見、早期治療、予防意識の普及啓発を図るために健康診査および各種がん検診を実施した。市民が受けやすいよう、個別医療機関、集団でのバス検診、人間ドックでの実施体制を整えた。 また、30歳代の乳がん検診を可能とし、若年層からの検診についての働きかけを行っている。 保健指導については、健診結果から特定保健指導該当者及び糖尿病重症化予防該当者等に対し、戸別訪問を中心に専門職による介入を行った。
③ 精神保健福祉対策の推進	令和2年度の精神保健福祉相談・訪問件数は延1,238件であった。新規相談は市HPや県が発行しているパンフレット、病院などから情報を得て相談につながるが多かった。 精神障害者の居場所事業である「ふれあいポート普通寺」事業は、コロナ渦の影響で縮小して開催され、延143人が参加した。また、精神疾患を抱える子を持つ親等の集まりである「ふれあいポート普通寺 家族のつどい」は8回開催され延べ23人の参加があった。	④ 歯科保健の推進	1歳6か月児及び3歳児健診の保護者を対象に、成人歯科健診を実施。歯科医師によるお口のチェックを167人に、歯科衛生士による歯科保健指導を465人に実施した。また、令和2年度より成人歯科健診実施者に対し、市内歯科医療機関で使用できる歯周病検診及び歯表面クリーニング無料クーポン券を配付し、87人が受診した。 ※歯と口の健康週間行事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
⑤ 感染症対策の推進	新型コロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症の流行時に、広報紙やホームページへの掲載、健康推進委員会を通じてチラシの配布により市民に対して注意喚起や情報提供を行った。また、感染症拡大防止のため、市役所の出入り口や窓口、会議室などに手指消毒液を設置した。 新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、円滑なワクチン接種の体制を整えた。	⑥ 食育の推進	地区組織と協働して、地域での栄養教室、生活習慣病予防のための栄養教室、食文化を伝承するための講習会、男性の食育教室、小学校・幼稚園での栄養教室など市民の食意識の向上のための活動を行った。また、食生活改善推進員を養成する講座を開催し、新たに9名が推進員となった。推進員のスキルアップを目的とした研修も開催した。
⑦ 救急医療の充実	休日外来で対処し得る患者への初期救急医療を確保するため、在宅当番医制事業を本市と仲多度郡の3町が協定の上、仲多度郡・普通寺市医師会に委託して実施した。 また、中讃医療圏における夜間救急患者の受入体制を整えるため、圏域の3市5町が協定し、救急医療体制を持つ5病院が行う病院群輪番制病院事業に対し、補助を行った。	⑧ 地域医療に必要な医師の確保	地域医療に必要な医師を確保するため、自治医科大学関連事業、修学資金貸付事業、へき地医療支援機構の機能強化等を県が実施し、その費用を負担した。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
保健事業への参加者数	人	20,094	20,500	19,660	23,000
各種がん検診受診率 ※	%	32.7	40.0	15.6	50.0
成人歯科健康診査実施数	人	147	200	167	300

具体的な事業・取組み	
① 保健衛生管理事業	② 在宅当番医制事業
③ 病院群輪番制病院事業	④ 健康生きがい中核事業(健康運動教室)
⑤ 健康診査及び各種がん検診等の受診事業	⑥ 予防接種
⑦ 食育推進事業	⑧ 狂犬病予防事業
⑨ 歯と口の健康週間行事	⑩ ヘルススクール等健康教室実施事業
⑪ 地区組織育成	⑫ 精神保健福祉対策の推進
⑬ 感染症対策の推進	⑭ 健康ポイント事業
⑮ 医師確保等対策事業	⑯ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

※ 対象者数(分母)のとりえ方が、平成28年度から変更となったため、実績値が減少している。

【変更前:(国勢調査による40歳以上の市の人口-就業者数+農林水産業従事者数-要介護4、5認定者数) → 変更後:国勢調査による40歳以上の市の人口】

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-3 高齢者福祉の充実	施策の主管課	高齢者課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 高齢者支援推進体制の整備	窓口や電話での相談や情報提供、広報紙による高齢者へのアドバイスやサービスの情報提供を行った。	② 地域支援事業の推進	介護予防・日常生活支援総合事業において、訪問・通所型サービス等を実施した。また、地区社協・民生委員と連携し、支援が必要な高齢者の把握に努めるとともに、地域包括ケア推進会議や協議体を開催し、地域課題や地域資源等の把握を行い、高齢者の問題解決にあたった。さらに、地域包括支援センターを中心に居宅介護支援事業所と連携し高齢者を支援するとともに、認知症初期集中支援チームによる支援を実施した。また、家族介護教室の開催や夜間休日の緊急時の電話にも対応した。
③ 保健福祉サービスの推進	短期集中型の運動器機能向上事業・口腔機能向上事業(悠遊元気教室)を108回実施した。	④ 生きがいづくりと社会参加の促進	高齢者の学習や交流を支援するため、老人クラブに活動助成するとともに、高齢者の就業支援のため仲善シルバー人材センターに補助金を交付し、高齢者が豊かな生活を送れるよう支援した。
⑤ 高齢者が住みよいまちづくりの推進	介護予防サポーターフォローアップ研修を開催し、高齢者が住みなれた地域で安心して生活していくために必要な見守り活動事業を実施するとともに、在宅医療・介護・認知症情報マップを窓口や関係機関にて配布した。65歳以上のひとり暮らし高齢者等の急病や災害等の緊急時に迅速に対応するため、緊急通報装置を貸与したり、避難行動要支援者個別計画を作成したりした。高齢者等見守り・SOSネットワーク「見守ってねっど」により日常的な見守りと行方不明発生時の早期保護や認知症の啓発に取り組んだ。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
シルバー人材センター会員数	人	1,229	↗	1,044	↗
要介護認定率	%	13.4	→	16.3	→
高齢者支援体制の満足度	%	28.5	↗	33.8	↗
健康維持への取組みをしている高齢者割合	%	68.0	↗	65.4	↗

具体的な事業・取組み
① 敬老行事・敬老祝金
② 老人無料・生きがい入浴券交付事業
③ 高齢者の就労の場の確保および支援
④ 生きがい対応型デイサービス事業
⑤ 老人クラブ活動事業
⑥ 地域見守り体制整備事業
⑦ 訪問型サービス事業
⑧ 通所型サービス事業
⑨ 生活支援事業
⑩ 介護予防ケアマネジメント事業(第1号介護予防支援事業)
⑪ 介護予防事業対象者把握事業
⑫ 介護予防普及啓発事業
⑬ 地域介護予防活動支援事業
⑭ 介護予防事業評価事業
⑮ 高額介護予防サービス費相当事業費、審査支払手数料等
⑯ 地域包括支援センター管理事業等
⑰ 総合相談支援事業
⑱ 権利擁護事業
⑲ 包括的・継続的ケアマネジメント事業
⑳ 介護給付等費用適正化事業
㉑ 家族介護教室開催事業
㉒ 成年後見制度利用支援事業
㉓ 地域自立生活支援事業
㉔ 在宅医療・介護連携推進事業
㉕ 生活支援体制整備事業
㉖ 認知症総合支援事業
㉗ 地域ケア会議推進事業
㉘ 在宅ねたきり老人等介護手当

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-4 障がい者福祉の充実	施策の主管課	社会福祉課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 障害者総合支援法に基づく障がい者支援の充実	障がい者の生活に応じた支援を実施し、居宅介護の利用者が59名、施設入所支援の利用者が35名であり、障害福祉サービス全体の実利用者は209名であった。 障がい者の相談支援事業は、「ふらっと」及び「はなぞの」に委託して実施しており、福祉サービスの利用や健康問題等の相談が13,468件あった。また、社会福祉課においても、精神保健福祉士を配置し相談業務を実施しており、同様の相談が1,016件あった。	② 障がい者の生活の安定	市民福祉年金の受給者は393人、特別障害者手当の受給者は73人であり障害者の生活の安定に寄与した。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数	件	27	↗	83	↗
移動支援事業の支給決定者数	件	49	↗	56	↗
地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数	人	26	↗	18	↗
相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 ※	件 (人)	2,847 (177)	↗	12,073 (242)	↗
相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数	件 (人)	570 (25)	↗	1,395 (54)	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>① 障害者介護費及び施設利用費給付事業</p> <p>③ 障害者生活相談支援等事業</p> <p>⑤ 障害者車椅子及び装具等給付事業</p> <p>⑦ 障害者福祉年金等給付事業</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>② 障害者訓練費及び就労支援費給付事業</p> <p>④ 障害者人工透析等医療費給付事業</p> <p>⑥ 障害者医療費助成事業</p> <p>⑧ 精神障害者居場所づくり事業(ふれあいポート善通寺)</p> </div> </div>

※ 相談支援事業所の利用件数のカウント方法が、平成23年度に見直されたため、比較対象の元となる平成21年度の実績値を修正

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	保健課・市民課
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-5 社会保障の充実	施策の主管課	社会福祉課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 国民健康保険事業の適正運営	<p>医療費通知及びジェネリック医薬品使用促進のお知らせを定期的に送付することで、国民健康保険制度や医療費に対する市民の関心を高め、重複・頻回受診者や糖尿病療養者の自宅を定期的に訪問し生活指導を行うなど、医療費の適正化に努めた。</p> <p>また、国民健康保険税の適正な賦課総額の確保に努めるとともに、口座振替はもとより、コンビニ収納を引き続き運用するなど徴収率の向上に努めた。</p>	② 国民年金制度の周知	<p>① 広報「ぜんつじ」や市のホームページを活用し、制度等の周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の給付に関すること ・保険料の免除、納付猶予制度に関すること ・年金生活者支援給付金制度に関すること <p>② 市民課窓口パンフレットを用意し、制度の周知を図った。</p> <p>③ ケースワーカーと連携して、生活保護受給者に対して資格取得届出や保険料免除申請等の提出を推奨するなど、保険料未納期間の解消に取り組んだ。</p>
③ 生活保護制度等の適正運用	<p>生活保護行政に対する市民の理解を得るよう、また、信頼を損なうことがないよう、最後のセーフティネットとして、公正・公平・正確に運営するため、要保護者の相談に適切に応じるとともに他法他施策の積極的な活用や国・県等関係機関との連携を図った。また、真に保護を必要とする者に対しては、きめ細かい援助に努めたほか、就労可能な被保護者に自立を促すためハローワーク・地域事業者との連携のもと、求職活動の支援に努めた。</p>		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
国民健康保険税徴収率	%	79.0	81.0	85.0	83.0
国民健康保険税口座振替率	%	45.9	48.0	44.0	50.0
生活保護から自立した世帯数	世帯	12	15	10	18

具体的な事業・取組み		
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 要援護者就労支援事業 ③ 医療費適正化事業(健康づくり事業) ⑤ 国民年金制度の周知 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 生活扶助費等支給事業 ④ 特定健康診査等事業 ⑥ 国民健康保険税に係る徴収率の向上 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ① 要援護者就労支援事業 ③ 医療費適正化事業(健康づくり事業) ⑤ 国民年金制度の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ② 生活扶助費等支給事業 ④ 特定健康診査等事業 ⑥ 国民健康保険税に係る徴収率の向上
<ul style="list-style-type: none"> ① 要援護者就労支援事業 ③ 医療費適正化事業(健康づくり事業) ⑤ 国民年金制度の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ② 生活扶助費等支給事業 ④ 特定健康診査等事業 ⑥ 国民健康保険税に係る徴収率の向上 	

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり	基本施策	2-6 地域福祉の充実	施策の主管課	社会福祉課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 福祉意識の高揚	第3次普通寺市地域福祉計画に基づき、「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくり」の実現にむけ、また「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進」ができる体制づくりを進め、地域の福祉力の向上に努めた。	② 社会福祉協議会、関係団体などの活動支援	地域の状況に応じた福祉活動を行っている普通寺市社会福祉協議会の事業を助成し、地域社会を基盤とする福祉サービスの連絡調整を図り、地域住民の連携による地域福祉・在宅サービスを推進した。 また、居宅要介護者把握・災害時要介護者登録事業の継続的かつ安定的な活動を支援し、民生委員との協働による要介護者把握・登録の推進や安心キットの配布、地域での見守り活動の推進、市・自治会・自主防災会等との連携による災害時支援体制強化を実施することで、緊急時に迅速な対応ができる安心安全な地域づくりを推進した。
③ ユニバーサルデザインのまちづくり	高齢者や障がい者の活動範囲の拡大を図るために、民間事業者との連携を図り、市民が利用する施設のバリアフリー化を呼びかけている。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
福祉ボランティア登録者数	人	807	850	533	↗
ボランティア登録団体数	団体	31	33	27	⇒
社会福祉協議会会員世帯	世帯	9,209	↗	8,055	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 社会福祉協議会活動支援事業</p> <p>③ 民生児童委員活動支援事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② しあわせプランぜんつうじ推進事業</p> <p>④ ユニバーサルデザインのまちづくり</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	学校給食センター
基本目標	3 賤と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-1 学校教育の充実	施策の主管課	教育総務課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 学力の向上	「学校支援のための市費講師雇用事業」において、市費雇用による図画工作科(1名)、音楽科(1名)、英語科(3名)の講師が、小学校で指導を行った。また、「土曜日充実事業」として、小学校では、4年生以上を対象に、国語科、算数科等における基礎学力の定着を図るための補充学習を行った。中学校においても、3年生を対象に、基礎学力の定着を図るための補充学習や、発展的な課題に取り組む学習を行った。幼稚園においては、「幼児教育力総合化支援事業」において、楽しい文字遊び、音楽遊び等の指導を予定していたが、新型コロナウイルス感染症のため中止した。	② 特別支援教育の推進	令和2年度は、生活支援員(特別支援教育支援員)を、幼稚園で24名、小学校で46名、中学校で11名配置し、教育上特別の支援を必要とする園児、児童、生徒に、日常生活動作の支援を行ったり、学習活動上のサポートを行ったりした。
③ 心の問題への対応	「いじめ防止対策事業」として、小中学生全員を対象に、年2回、hyper-QUテストを実施するなどして、不登校、いじめの早期発見・早期対応を図った。また、県のスクールカウンセラー派遣事業を活用するとともに、教育委員会にスクールソーシャルワーカーを3名配置し、幼稚園、小・中学校に派遣して、教職員との連携のもと、問題を抱える園児・児童・生徒やその家庭への対応を行った。	④ 子どもの安全の確保	保護者や地域との連携、補導員の活用により、子どもたちの見守り活動の推進を図った。 また今年から小学校における事故の未然防止を図るため、専門家による安全研修等を実施した。
⑤ 学校教育施設・設備の整備充実	中央小学校南校舎外壁等改修工事を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止とし、工法を変更し来年の実施に向けて設計変更した。	⑥ 教育機器の整備	市内小、中学校10校において、児童生徒1人1台のタブレットパソコンの整備や電子黒板の追加導入を行うなど、教育の情報化に向けたICT機器の整備を進めた。
⑦ 学校給食の充実	児童生徒の成長期における健康な体づくりに、家庭で不足しがちな栄養素を取り入れ、栄養バランスに配慮した給食を実施している。 また、豊かな心の育成を目指し、四季折々の伝統行事にちなんだ料理・各地の郷土料理を積極的に取り入れることにより、地域との連携を強化し、郷土への関心を持ってもらえるよう努めている。 令和元年度の2学期からは1市2町での新学校給食センターになり、各市町のこれまでの特徴を活かした献立の作成を行っている。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
児童生徒の長期欠席率(小学校)	%	0.9	↓	0.5	↓
児童生徒の長期欠席率(中学校)	%	6.9	↓	3.3	↓
地元産品を取り入れた給食の実施回数	回	201	→	201	→
学校教育環境についての満足度	%	26.2	↑	35.8	↑

具体的な事業・取組み	
① スクールカウンセラー配置事業	② プール改修事業
③ 学校給食センター改築事業	④ 学校支援のための市費講師配置事業
⑤ 土曜日充実事業	⑥ 小学校放課後学力向上等対策事業
⑦ 中学生学力向上等対策事業	⑧ 幼児教育力総合化推進事業
⑨ 特別支援教育の推進	⑩ 子どもの安全の確保
⑪ 小学校タブレットパソコン活用事業	⑫ 学校給食の充実
⑬ パワーアップ事業	⑭ スタディアフタースクール事業
⑮ 幼稚園茶道体験教室	⑯ 幼稚園園舎外壁等改修事業
⑰ シティズンシップ育成事業	⑱ 教職員指導力向上事業
⑲ 小学生基礎学力定着事業	⑳ フェデレーション教育推進事業
㉑ コミュニティ・スクール推進事業	㉒ 学校安全教育推進事業
㉓ 幼児教育無償化事業	

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	教育総務課・建築住宅課・市民会館・図書館
基本目標	3 賢と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-2 生涯学習社会の確立	施策の主管課	生涯学習課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 社会教育関連施設の充実	中央・東部(各1階和室)・南部公民館(2階和室)について、洋室(フローリング)へ改修を行った。	② 図書館の充実	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し「図書消毒機」の導入や図書の充実に努めた。 一般サービスでは、歴史学習「心を無にして写経体験」、講座「健康運動 コロナ禍でも活動的になる工夫」等を実施し、多様な学習の機会を提供した。児童サービスでは、「フィールドワーク体験学習」、「おはなしの国と忍者屋敷」等を開催し、読書活動推進に努めた。今年度より、非来館者サービスとして、動画配信サイトで「読み聞かせ」「郷土学習動画」の配信を開始した。 新図書館建設等整備事業では、指定管理者となる丸善雄松堂・TRC共同事業体とともに、新図書館の機能や蔵書計画等について整理を行った。
③ 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供	地域の交流を図り、趣味や生きがいを発見するなど、高齢者の社会参加推進を目的に、「イキイキときめき大学」「寿大学」「婦人中央学級」等を実施している。 ○イキイキときめき大学…新型コロナウイルス感染症拡大により概ね中止となった。 ○寿大学…新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。 ○婦人中央学級…新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。	④ 教育団体などへの活動支援	婦人会・PTA・子ども会が独自の事業を展開できるよう公的支援に努めた。 ○婦人会…全国火災予防運動リーフレットの配布・仙遊荘ふれあい訪問等婦人会活動の支援・協力 ○PTA…子どもSOS看板の設置・市PTA新聞発行等のPTA活動の支援・協力 ○子ども会…市子ども会主催行事が新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
地区公民館利用者数	人	103,520	105,000	41,669	108,000
市民会館利用者数	人	154,230	157,000	48,163	160,000
図書館利用者数	人	101,089	103,000	89,220	135,000
図書の市民一人当たり貸し出し冊数	冊	3.8	4.0	4.1	4.5
生涯学習関連の講座・教室の参加者数	人	7,949	8,500	156	9,000
市の生涯学習環境についての満足度	%	20.1		26.8	

具体的な事業・取組み	
① 市民会館耐震改修整備事業	② 地区公民館耐震改修整備事業
③ 生涯学習関連の講座・教室の開催	④ 教育団体活動支援事業
⑤ 図書館利用促進事業	⑥ 新図書館建設等整備事業
⑦ 利用者のニーズに合った蔵書整備及び各種利用啓発活動	

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	教育総務課・建築住宅課
基本目標	3 躰と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-3 生涯スポーツの振興	施策の主管課	生涯学習課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① スポーツ施設の整備充実・有効活用	市内小中学校体育施設を開放し、地域住民が気軽にスポーツに親しめる場を提供するとともに、学校と地域社会の共同利用を促進した。また、市民体育館・市民プール・鉢伏ふれあい公園グラウンドの修繕等、利用者の利便性向上や安全確保のためのスポーツ施設の整備に努めた。	② 多様なスポーツ活動の普及促進	小学生を対象とした初心者スポーツ教室では、ソフトテニス・少林寺拳法・空手道・柔道・レスリングの種目で実施し、新しいスポーツを体験することで、スポーツに親しむ習慣を身につけるとともに、健康・体力作りの促進を図った。また、瀬戸内中讃定住自立圏域市町と連携して、プロスポーツ(カマタマーレ讃岐・香川ファイアアローズ)の観戦やスポーツ教室等を実施した。
③ スポーツ団体、指導者の育成	スポーツ推進委員の育成及び各地区体育振興会、スポーツ協会、スポーツ少年団等の活動を育成・助成し、生涯スポーツ活動の活性化を支援した。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
体育施設利用者数	人	231,091	240,000	111,377	250,000
社会体育事業参加者数 ※	人	4,197	↗	43,886	↗
初心者スポーツ教室参加者数	人	89	100	100	140
スポーツ環境の満足度	%	23.8	↗	28.6	↗
週1回以上スポーツ活動をしている人の割合	%	22.0	↗	29.7	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 体育施設耐震調査</p> <p>③ スポーツ団体活動支援</p> <p>⑤ 市民体育館改修事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 体育施設管理運営事業</p> <p>④ スポーツ事業の開催</p> <p>⑥ 市民プール改修事業</p> </div> </div>

※参加者数の見直し(学校施設(体育館、屋内運動場)での社会体育活動実数)をしたことにより、実績値が増加したものの。

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	3 躰と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-4 青少年の健全育成	施策の主管課	教育総務課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 青少年の非行など問題行動の防止	<p>コロナウイルス感染症拡大のため、時期をずらして例年6月1日からの補導員委嘱を8月1日に変更して行った。しかし、状況が悪化したため、委嘱式・研修会も実施できず、補導活動は中止とした。</p> <p>4月、5月は前年度の補導員に活動していただき、12件対応した。</p> <p>白ポスト1基から、有害図書33冊、ビデオ5本、DVD24枚を回収し、環境浄化に努めた。</p>	② 家庭における青少年育成への支援	<p>電話や来所で10件の相談があり、学校へ連絡して対応したり、専門の相談機関を紹介するなどした。スクールソーシャルワーカーとも情報を共有し、児童・生徒の学校での様子を見守ることに努めた。</p>
③ 広報啓発活動の強化	<p>夏休み前に、市内小中学生全員に悩み相談(不登校・いじめ・友達関係・家庭のこと等)のリーフレットを配布した。</p>	④ 青少年の健全育成活動の促進	<p>青少年を健全に育成するには、青少年が地域のコミュニティ活動等に参加し、豊富な生活体験を得ることが重要であるため、市内各種育成団体間の連絡調整に努めた。</p>
⑤ 調査・研究・研修及び情報収集・提供機能の充実	<p>中讃地区少年育成センター定例情報交換会(3市5町)に月1回参加し、情報交換を行った。</p> <p>相談業務担当者研修会に参加した。</p> <p>スクールソーシャルワーカーや学校と随時情報交換を行った。</p>	⑥ 適応指導教室の開設	<p>スクールソーシャルワーカーや学校との連携を密にし、速やかに対応できるよう努めた。</p> <p>令和3年3月の時点では7名が通級。うち4名は中学3年生であり、高校へ進学できた。</p> <p>ガラスアート等の物作り、猪熊弦一郎美術館・丸亀城への校外活動も実施した。</p>

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
青少年補導件数	件	58	↓	14	↓
市の青少年の健全育成環境についての満足度	%	14.2	↑	25.2	↑

具体的な事業・取組み
<p>① 少年育成センター事業</p> <p>② 不登校児童生徒適応指導教室設置事業</p>

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	3 躰と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-5 地域文化の継承・創造	施策の主管課	生涯学習課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 芸術・文化団体、指導者の育成	各種芸術・文化団体の育成・支援に努めるとともに、文化協会・文化財保護協会との連携、指導者やボランティアの育成・確保を図り、新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら市民の自主的な芸術・文化活動の活発化を促した。	② 文化イベントなどの充実	地域の特色を生かした文化祭、講演会や展覧会の開催など魅力ある文化行事の企画・開催を市民との協働のもとに進め、既存施設を活用した多様な芸術・文化を鑑賞する機会と活動成果を発表する機会の充実に努めた。自主事業としては、アンサンブルヴィオールコンサート、大西忠夫展などを開催した。(優秀映画鑑賞推進事業についてはコロナ感染症対策のため令和2年度は休止)
③ 文化財の保存	指定文化財の適正な保護に努めるとともに、その他の文化財や埋蔵文化財についても計画的に調査を推進した。また、民俗芸能などの無形文化財については、新型コロナウイルス感染症対策を取った上で、保存団体が可能な範囲で育成・支援、後継者の確保を図り、保存・伝承に努めた。令和2年度は、開発に伴う埋蔵文化財発掘調査(上吉田本村道上遺跡(新規発見・上吉田町))、確認調査(旧練兵場遺跡・仲村廃寺(上吉田町)金倉寺陣所跡(金蔵寺町))を実施した。また、新庁舎発掘調査(山端北遺跡(文京町))の整理作業を実施した。	④ 文化財の活用	文化財の活用については、地域文化の理解を深めるため、啓発活動や展示などにより文化財に対する市民の意識の向上を図った。また、文化財を通じた情報発信と交流活動での活用にも努めた。令和2年度は発掘調査により出土した遺物の復元整理や台帳整備などを行い、今後の利活用の基礎作業を行った。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
文化イベント参加者数	人	3,000	3,500	1,300	4,000
文化財保護協会会員数	人	197	220	148	200
文化活動団体登録数	団体	120	125	117	130
市の文化芸術環境についての満足度	%	19.0	↗	24.3	↗
市の文化遺産の状況についての満足度	%	32.8	↗	41.4	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> ① 文化・芸術関連行事の実施 ③ 旧善通寺借行社の利活用 </div> <div style="width: 45%;"> ② 文化・芸術団体組織の充実・支援 ④ 埋蔵文化財の調査 </div> </div>

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	生涯学習課
基本目標	3 躰と教育、人を育てるまちづくり	基本施策	3-6 交流活動の推進	施策の主管課	教育総務課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 交流推進体制の確立	新型コロナウイルス感染症のため未実施。	② 地域間交流の促進	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため、一度は高野町との交流事業の実施を見送った。しかし、GIGAスクール構想で導入したタブレット端末などを利用し、オンラインでお互いの街を紹介しあい、新しい形での交流を行った。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
交流事業参加者数	人	126 (H23実績)	↗	24	↗
国内外との交流活動の状況についての満足度	%	8.3	↗	11.6	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">① 交流推進体制の確立</div> <div style="width: 45%;">② 姉妹都市の児童・生徒作品展</div> </div> <div style="margin-top: 10px;">③ 高野町・善通寺市中学生交流事業</div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	農業委員会
基本目標	4 活力の創出、地域が活きるまちづくり	基本施策	4-1 農林業の振興	施策の主管課	農林課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 農地の保全・活用	農地の生産基盤整備を目的として、農道整備を1路線で60.0m、農道舗装を5路線で279.9m、水路改修を15箇所、水門3箇所、ため池改修4箇所、湧水池改修1箇所、畑地かんがい施設の改修を2箇所実施した。	② 遊休農地の有効活用	農業委員会との連携のもと、遊休農地の情報を正確に把握し、遊休農地の抑制と再生・有効活用に努めるとともに、農地管理公社による耕起作業などの実施や香川県農地機構と連携して担い手へ遊休農地の斡旋を行うなど、一体的な有効利用施策の推進を図った。
③ 意欲ある農業者の育成・確保	認定農業者に対し規模の拡大のための農地集積に向けた取り組みについて支援を行った。なお、現在の認定農業者については、個人46経営体、法人21経営体の計67経営体となっている。	④ 生きがい型農業の推進	新たに農業を始めようと考えている方や農業に興味のある方を対象とした「ゆめ楽農支援塾」を(公財)普通寺市農地管理公社が開催した。令和元年度では35名の受講生が実践講座や基礎講習を受けた。 また、新たな集落営農組織を立ち上げるための支援についても引き続き事業を行った。
⑤ 農商工連携の強化による地域特産品の開発	農商工の連携を強化することと、市の産業を活性化することを目的とした「農商工夢フェスタ」については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催することができなかった。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
集落営農組織(特定農業団体)数	組織	7	⇒	1	⇒
認定農業者数	人	42	50	67	65
農業生産法人数	法人	8	15	21	20
新規就農者数	人	4	6	5	8
新規就農者育成塾修了者数	人	40	⇒	35	⇒
市民農園開設数	箇所	3	6	2	10
市の農業振興についての満足度	%	7.6	↗	16.8	↗
担い手への農地の利用集積	ha	445	530	393	600
遊休農地の面積	ha	31	15	20	0

具体的な事業・取組み	
<ul style="list-style-type: none"> ① 農用地保全管理事業 ③ 農道整備事業 ⑤ 水路改修事業 ⑦ 農地無断転用防止特別事業 ⑨ 定例農業相談事業 ⑪ 農業近代化資金利子補給事業 ⑬ 新規就農者育成事業 ⑮ 有害鳥獣被害対策事業 ⑰ 市民農園開設事業 ⑲ 農業特産品開発支援事業 ⑲ 米政策改革支援事業 ⑲ 園芸産物の支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ② 農業振興地域整備計画事業 ④ ため池管理事業 ⑥ 畑地かんがい施設維持管理事業 ⑧ 機構集積支援事業 ⑩ 認定農業者農地集積支援事業 ⑫ 農業経営基盤強化資金利子補給事業 ⑭ 機械化・効率化促進事業 ⑯ 環境保全型農業支援事業 ⑰ 農林業展開催事業 ⑲ 農林業団体支援事業 ⑲ 畜産業の振興事業

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	営業課
基本目標	4 活力の創出、地域が活きるまちづくり	基本施策	4-2 商工業の振興	施策の主管課	商工観光課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 経営体質・基盤の強化	売上げが減少し借入れを行う事業者に対し、セーフティネット保証制度等認定業務を行った。また、商店街等活性化促進事業において、大通りアーケードの補修に補助を行い支援した。また、住宅リフォームを行った市民に普通寺市商品券を発行し、商工業の活性化を図った。中小企業振興支援事業においては、令和2年度より店舗リフォームを補助メニューに追加し、費用の一部を助成することで経営体質の強化を図った。	② 中心市街地の活性化	毎月8日に赤門七佛薬師前で開催されている「六地藏地区地域活性化推進会」主催の「赤門八日市」を支援し、中心市街地の活性化を図った。
③ 企業誘致の推進	関係機関との連携のもと、遊休地情報の収集・立地情報を提供するとともに、企業立地の推進に関する条例に基づき企業立地の奨励措置を行い、積極的な企業誘致を実施した。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
商店数	店	492	⇒	-	⇒
年間商品販売総額	万円	6,793,013	⇒	-	⇒
事業所数(従業員4人以上)	事業所	58	⇒	-	⇒
製造品出荷額等総額	万円	3,684,851	⇒	-	⇒

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 商工振興事業</p> <p>③ 消費者活動活性化事業</p> <p>⑤ 空き店舗等活用支援事業</p> <p>⑦ 民間住宅リフォーム支援・市内商業活性化事業</p> <p>⑨ 営業推進事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中小企業経営強化事業</p> <p>④ 中心市街地活性化事業</p> <p>⑥ 企業誘致推進事業</p> <p>⑧ 商店街まちづくり事業</p> <p>⑩ 中小企業振興支援事業</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	4 活力の創出、地域が活きるまちづくり	基本施策	4-3 観光の振興	施策の主管課	商工観光課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 観光拠点の充実	普通寺市観光交流センターにおいて、地域おこし協力隊主催のまちなか写真展や著名な童画家による絵画展を開催するなど、コロナ禍で実施できるイベント等を検討し、実施した。 またおしゃべり広場においては、TMOである株式会社まんがんと連携し、月1回のマルシェを企画・開催し、中心市街地の活性化及びにぎわいの創出を図った。	② 観光情報PRの強化	2001年に発行し、普通寺市内の88ヶ所のスポットを紹介した「みちくさ遍路」を大幅リニューアルし、市民や教育機関等に配布した。また、観光客向けの「みちくさMAP」も合わせて作成、配布し、市内にある地域資源の魅力発信に努めた。 観光協会と連携し、ホームページやSNSによる観光情報の発信を強化した。
③ 観光ボランティアガイドの育成	令和5年に開催する「弘法大師空海御誕生1250年祭」に向け、万全な体制で観光客をお迎えする準備を進めると同時に、外国人観光客の受入れ体制の強化を図るため、観光庁主催の「インバウンド対応能力強化研修」を本市でも開催し、ガイドの育成に努めた。	④ 広域観光の推進	中讃広域圏3市5町で構成している「さぬき瀬戸大橋広域観光協議会」において、情報発信力のあるインスタグラマーを10名招聘し、他市町と連携しながら、SNSを活用した広域的な観光情報発信事業を実施した。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
主要観光施設入場者数	人	1,236,143	↗	891,945	↗
観光イベント参加者数	人	106,000	↗	11,000	↗
観光ボランティアガイド登録者数	人	0	↗	10	↗
観光交流センター利用者数	人	—	↗	6,666	↗
レンタサイクル利用台数	台	1,278	↗	677	↗

具体的な事業・取組み
① 観光宣伝事業
② 観光交流センター運営事業
③ 観光地域づくり推進事業

第5次善通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	4 活力の創出、地域が活きるまちづくり	基本施策	4-4 雇用・勤労者対策の充実	施策の主管課	商工観光課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 雇用就業機会の確保	ハローワークや商工会議所などの関係機関や市内事業所と連携し、既存事業所の支援や就職情報提供などを実施し、雇用の安定と雇用機会の拡充を推進した。	② 勤労者福祉の充実	善通寺市・丸亀市・琴平町・多度津町・まんのう町の中小企業の従業員とその事業主等の福利厚生面を充実させることを目的として設立された「中讃勤労者福祉サービスセンター」へ1,680千円負担するとともに、会員への生活必需品の購入や家屋改修などの生活資金を貸し付けるための資金として10,000千円貸し付けた。また、四国労働金庫へ市内の勤労者に対して生活・住宅・風水害等の災害特別融資をするための資金として10,000千円預託した。また、市民が自ら居住するための住宅を建築または購入するに当たり必要な資金を金融機関から融資を受けた場合に、利子の一部を補給することによって、持家の取得の促進を図った。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
中讃勤労者福祉サービスセンター会員数 (善通寺市)	人	603	↗	695	↗
住宅建設等資金利子補給金交付件数	件	215	⇒	354	⇒

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 雇用就業機会促進事業</p> <p>③ 勤労者福祉資金貸付事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 中讃勤労者福祉サービスセンター運営助成事業</p> <p>④ 持家取得促進事業</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	基本施策	5-1 環境施策の総合的推進	施策の主管課	環境課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 環境保全意識の高揚	<p>広報「ぜんつうじ」の環境ガイドに定期的に環境情報を掲載した。 小学生を対象とした環境学習としての環境探検隊は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 環境推進連合会の理事研修会(年1回)、各地区環境推進会の研修会(年1回～2回)についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 緑のカーテンの推進に取り組んだ。</p>	② 環境保全活動の促進	<p>金倉川、弘田川、中谷川、二反地川の河川清掃は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 大麻山山頂周辺及びキャンプ場周辺での清掃事業を、月に2回の割合で実施した。 アダプション・プログラム推進事業を実施した。 (年度末時点での登録者数:個人119人、団体数79団体) 環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の進捗状況について、環境審議会で審議した。</p>
③ 公害など環境問題への対応	<p>弘田川及び買田池において、年4回水質検査を実施した。 公害に関する苦情件数: 85件 野外焼却(ダイオキシン類)への指導件数: 23件 水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の対策については、中讃保健福祉事務所、警察署等関係機関との連携のもと、監視・指導に努めた。 主要幹線道路(3ヶ所)で自動車騒音の常時監視を行った。</p>	④ 不法投棄の防止	<p>3名の不法投棄監視員により監視パトロールを実施した。 不法投棄監視員による投棄者の回収量: 5380kg。 不法投棄防止等看板の設置及び市民への配布: 38件。 関係機関(県、中讃保健福祉事務所、警察署)と連携して、広域的な監視パトロール体制の強化を図った。また、広報「ぜんつうじ」の環境ガイドのページに啓発記事を掲載した。</p>
⑤ 地球温暖化対策の推進	<p>住宅用太陽光発電システム設置者に対して補助金を交付することで新エネルギーの普及促進に努めるとともに、市内2か所の大規模太陽光発電所について継続的な運用を行うことで、二酸化炭素の排出削減を図った。 また、次世代自動車普及のための充電インフラ整備、防犯灯・街路灯等のLED照明化など省エネルギー化に向けた施策を積極的に推進し、環境への負荷の少ないまちづくりに取り組んだ。</p>		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市のCO ₂ 排出量	t-CO ₂	2,803	2,662	3,147	↘
環境関係市民団体数	団体	14	↗	14	↗
環境教育時間数	時間	12	18	0	24
市の環境保全の状況についての満足度	%	29.5	↗	39.8	↗
市のし尿処理の状況についての満足度	%	35.8	↗	46.5	↗

具体的な事業・取組み	
<p>① 環境保全管理項目(水質・二酸化窒素・悪臭・騒音)検査事業</p> <p>③ 環境審議会活動推進事業</p> <p>⑤ 河川清掃事業</p> <p>⑦ 不法投棄監視事業</p> <p>⑨ 環境保全啓発事業</p> <p>⑪ 次世代自動車充電インフラ整備促進事業</p> <p>⑬ 防犯灯等LED照明導入事業</p>	<p>② 大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業</p> <p>④ 住宅用太陽光発電システム設置推進事業</p> <p>⑥ アダプション・プログラム推進事業</p> <p>⑧ し尿収集運搬業務</p> <p>⑩ 自動車騒音常時監視事業</p> <p>⑫ 大規模太陽光発電事業</p>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	基本施策	5-2 循環型社会の形成	施策の主管課	環境課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① ごみ収集・処理体制の充実	環境推進連合会の活動強化のために運営補助金(1,718千円 8,628世帯)を支出し、ごみ収集体制の充実に努めた。 中讃広域圏内衛生担当課長会や環境保全連絡協議会を開催し、2市3町で連携してごみ処理体制の充実に努めた。	② ごみ減量化・3R運動の促進	環境推進連合会を中心に、ごみの分別の徹底及び3R運動の促進に努めた。 (生ごみリサイクル事業補助金申請件数:電気式生ごみ処理機15件、コンポスト20件、有用微生物群使用容器1件) 広報「ぜんつうじ」及び市ホームページにごみ収集・処理体制に関する情報を掲載し、市民への周知を図った。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市民一人当たりのごみ排出量	kg	200	185	187	165
家庭から出されるごみのうちリサイクルされている割合	%	22.1	25.0	19.0	30.0
ごみ処理・リサイクルなどの状況についての満足度	%	60.7		63.7	
環境に配慮した生活をしていると答える市民割合	%	71.7		64.7	

具体的な事業・取組み
① 市環境推進連合会活動推進事業 ② 生ごみリサイクル事業

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	政策課
基本目標	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	基本施策	5-3 下水道の整備	施策の主管課	下水道課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 計画的な水道施設の整備	平成30年4月1日から、県内の水道事業(直島町を除く)が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始された。それに伴い、普通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団普通寺事務所に引き継がれた。	② 水道事業の健全運営	平成30年4月1日から、県内の水道事業(直島町を除く)が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始された。それに伴い、普通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団普通寺事務所に引き継がれた。
③ 漏水対策	平成30年4月1日から、県内の水道事業(直島町を除く)が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始された。それに伴い、普通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団普通寺事務所に引き継がれた。普通寺市としては、漏水状況に応じて漏水対策本部を設置する準備をすると共に、漏水対策に関する周知活動を実施した。	④ 水道施設の耐震化	平成30年4月1日から、県内の水道事業(直島町を除く)が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始された。それに伴い、普通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団普通寺事務所に引き継がれた。
⑤ 下水道整備の推進	普通寺市流域関連公共下水道事業計画に基づき、事業計画区域の下水道整備を推進している。令和2年度は稲木町等において、延べ約0.6kmの管渠敷設を行った。	⑥ 下水道の普及促進	市民に下水道事業に対する理解を深めてもらえるよう、農商工フェスタにおいて下水道展を開催していたが、本年度はコロナ禍の中農商工フェスタが中止となり、そこのPR活動実施出来なかった。HPにより下水道未接続者世帯に早期に水洗化が進むよう周知を行った。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
有収率	%	88.4	90.0	-	95.0
老朽管の延長	m	22,410	18,000	-	10,000
市の上水道の状況についての満足度	%	42.6	↗	56.6	↗
水洗化率	%	92.8	94.0	98.2	96.0
市の生活排水処理の状況についての満足度	%	32.0	↗	43.7	↗
下水道有収率	%	83.3	85.0	92.1	87.0

具体的な事業・取組み	
① 配水管新設事業 ③ 公共下水道工事に伴う配水管移設事業 ⑤ 配水池等建設事業 ⑦ 水源地開発事業 ⑨ 浄水場施設整備事業 ⑪ 水道事業の健全経営 ⑬ 公共下水道施設整備事業	② 配水管改良事業 ④ 基幹管路耐震化事業 ⑥ 配水施設整備事業 ⑧ 水源地施設整備事業 ⑩ 浄水場等運転管理業務委託事業 ⑫ 節水意識の高揚 ⑭ 合併浄化槽普及促進事業

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	農林課・生涯学習課
基本目標	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	基本施策	5-4 公園・緑地・水辺の整備	施策の主管課	土木都市計画課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 都市公園の活用	花のまちづくり事業の拠点施設である「普通寺五岳の里」市民集いの丘公園では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に留意した規模・内容により、各種の講座を開催した。 また、フラワー&ガーデンフェスタをはじめとする各種イベントの中止・縮小により、来園者については、年間94,339人に留まった。	② 地域の公園・広場の整備	令和2年度において、現在未整備である4地区からの具体的な要望はなく、新規のボランティア公園供用開始には至らなかった。また、現在整備済の4公園については、供用開始後20年近く経過し、土地所有者の世代交代により使用貸借契約の継続について課題を抱えている公園もあり、今後、地域の実情にあわせて公園のあり方そのものについて検討する。
③ 水辺の整備	平成21年度に水辺公園等の整備を完了して以降、施設状況に応じて改良、修繕を実施している。また、水辺公園管理協議会へ保全管理のための助成を行った。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市民1人当たり公園面積	m ²	5.76		9.34	10.00
公園利用者数	人	53,502	70,000	124,003	100,000
市の公園・緑地の整備状況についての満足度	%	36.2		47.4	
市の親水空間の整備状況についての満足度	%	18.6		24.9	

具体的な事業・取組み	
① 都市公園整備事業 ③ 水辺環境整備事業 ⑤ 鉢伏ふれあい公園管理運営事業	② 公園施設整備事業 ④ 「普通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業 ⑥ ボランティア公園整備事業

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	農林課・生涯学習課
基本目標	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	基本施策	5-5 景観の保全・整備	施策の主管課	土木都市計画課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 景観の保全	市の景観形成に大きな影響を与える恐れのある行為については届出を義務付けている。令和2年度では、9件の届出があり、さらなる制度周知、および市民・事業者協働の景観保全に努める	② 市街地景観づくり	市内の公共の場所で季節に合わせた植物の手入れや植え替えを行うボランティア『普通寺ガーデンサポーター「花呼さん」』には、令和2年度末現在で49名が登録しており、令和元年度では、市民花壇、地藏池など市内7ヶ所において1ヶ月に4回程度の花壇の手入れや植え替え作業を実施した。
③ 景観計画に関する啓発及び知識の普及	平成24年10月1日に景観条例が施行され、ホームページ等で景観計画及び景観条例に基づく届出制度について市民及び関係機関へ周知している。今後、景観まちづくり制度の概念や各種都市計画制度との連動、各種事業の活用方法についても周知徹底を図っていく必要がある。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
花のまちづくり事業参加市民割合	%	—	40.0	41.9	60.0
本市の景観の状況についての満足度	%	37.3		46.0	
保護樹木・保護樹林の指定数	本	2	10	1	10
本市の緑化の推進状況についての満足度	%	32.8		39.1	

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 道路沿線の植栽・植樹整備及び保全</p> <p>③ 景観計画・景観条例の策定</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 歴史的建造物の保全</p> <p>④ 花のまちづくり事業(フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業)</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	
基本目標	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	基本施策	6-1 道路・交通ネットワークの整備	施策の主管課	土木都市計画課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 国道・県道の整備要請	県道普通寺多度津線及び県道西白方普通寺線が事業中である。引き続き国、県に対して整備要望を行う。	② 市道の整備	道路舗装については9路線47,647千円、路肩整備・拡幅整備については調査設計も含め、22路線51,180千円を実施した。 また、朝比奈運動公園周辺道路整備事業としてL=130mの測量設計5,610千円を実施した。引き続き計画的、効率的に事業を進め、安全な道路整備、維持管理に努める。
③ 安全で快適な道づくりの推進	延べ19路線において、転落防止柵24m、視線誘導標16本、車線分離標3本、道路反射鏡1基、路面カラー化35㎡、区画線490mを施工した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市道改良率	%	58.2	↗	60.3	↗
市内の道路の整備状況についての満足度	%	51.0	↗	52.2	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 一高西側線舗装事業</p> <p>③ 各線改良事業</p> <p>⑤ 市道修繕事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 橋梁長寿命化修繕事業</p> <p>④ 各線舗装事業</p> <p>⑥ 国道・県道の整備要請</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	建築住宅課・下水道課
基本目標	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	基本施策	6-2 住宅・市街地の整備	施策の主管課	土木都市計画課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 良好な住宅地の形成	昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた住宅について、耐震診断・耐震改修に補助金を交付しており、令和2年度は耐震診断17件、耐震改修工事3件に補助を行った。	② 居住環境の総合的整備	都市再生特別措置法に基づき策定した普通寺市立地適正化計画に基づき、都市のスポンジ化への対応と、優良な農地と良好な住宅地が適切に混在しながら集約型の都市構造を実現するための居住環境のあり方について、令和2年度から策定する都市計画マスタープランで具体的方策を位置づけるよう取り組みを開始した。
③ 市営住宅の計画的な整備	令和2年度は公営住宅等総合改善事業として、東原町団地2棟の屋上防水改修工事を実施したほか、個別改善が必要な住宅については、火災報知器の取替工事を実施した。	④ 排水路の整備	市街地を中心に排水路整備2箇所、工事費11,998千円を実施した。また、市街地を縦断する中谷川について、河川管理者である香川県に対し早期の事業完成を要望したほか、市街地部分における暫定的な排水路の実施設計を要請した。引き続き排水不良や老朽化の著しい水路の改修を行い生活環境の改善を図るほか、市街地内の雨水排除に向けた施策を講じていく。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市の住宅施策の状況についての満足度	%	21.5		32.2	

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 住環境整備事業 ③ 住宅改善改修事業 ⑤ 雨水貯留施設設置事業 ⑦ 市営住宅長寿命化計画策定 ⑨ 民間危険ブロック塀撤去支援事業 </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ② 老朽化住宅除却事業 ④ 各所排水路改修工事 ⑥ 民間住宅耐震対策支援事業 ⑧ 香川県に対する中谷川の改修要請 ⑩ 立地適正化計画等策定事業 </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	土木都市計画課
基本目標	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	基本施策	6-3 交通安全・防犯体制の充実	施策の主管課	市民課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 交通安全意識の高揚	市交通対策協議会が主体となり、春・秋・年末年始の交通安全県民運動期間に合わせて、啓発看板・横断幕の設置やポスターの掲示、交通安全チランの配布など広報活動を積極的に行った。 また、新入学園児・児童・生徒にランドセルカバーや反射材付きタスキなど交通安全用品の配布を行った。 さらに、街頭キャンペーンはコロナ感染防止対策のため規模を縮小して実施し、ドライバーや歩行者の交通安全意識の高揚とマナー向上のための啓発活動を行った。	② 安全な道路環境の整備・維持	延べ19路線において、転落防止柵24m、視線誘導標16本、車線分離標3本、道路反射鏡1基、路面カラー化35㎡、区画線490mを施工した。引き続き安全な道路環境の維持に努める。
③ 防犯意識の高揚	丸亀・普通寺・多度津地区防犯協会が主体となり、新入学児童への防犯ブザーの配布や防犯教室等を行った。 Fネット通信の配信により不審者情報を共有するとともに、丸亀警察署とも連携しながら被害防止に努めた。 また、「ぜんつうじ安心・安全マップ」を作成して、市内全戸及び転入者へ配布した。	④ 防犯環境の充実	自主防犯活動として、小学生の登下校の見守りを地域ボランティア団体、学校、PTA等が主体となって行うとともに、市職員が青パトによる防犯パトロール事業を年間を通じて実施した。 また、市内の婦人会3団体と防犯協会等が協力して、年金支給日に合わせて市内の金融機関前やショッピングセンター前において「振り込め詐欺防止キャンペーン」を実施した。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
交通事故発生件数	件	393	↘	101	↘
刑法犯認知件数	件	424	↘	180	↘
身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人	%	8.9	↗	6.2	↗
市の交通安全体制についての満足度	%	23.8	↗	29.2	↗
市の防犯体制についての満足度	%	22.8	↗	28.7	↗

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 市交通対策協議会補助金交付事業</p> <p>③ 防犯灯設置推進事業</p> <p>⑤ 防犯設備設置事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 防犯協会補助金交付事業</p> <p>④ 交通安全施設整備事業</p> </div> </div>

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	消防総務課・高齢者課
基本目標	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	基本施策	6-4 消防・防災・救急体制の充実	施策の主管課	防災管理課

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 総合的な防災体制の確立	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所運営を実施するために、マスク、消毒液、パーテーション、段ボールベッド等を備蓄した。また、南海トラフ地震への対策として、香川県の避難者想定数を考慮した備蓄を確保するため、毎年計画的に一定量の食料等を購入し、大地震が起きた際の避難所となる各小学校等への備蓄を継続している。総合ハザードマップについて、金倉川浸水想定区域(想定最大規模)を反映する等の更新を行い、全戸配布を行った。	② 地域での防災力の強化	新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、内容や規模を変更しながら訓練や勉強会を実施した。自主防災会が行う防災訓練や勉強会等を企画段階から積極的に支援するとともに、市民の防災意識の啓発と知識の向上に努めた結果、合計約7,700人の訓練や勉強会への参加があった。
③ 災害時要援護者対策の充実	要支援者台帳の情報をハザードマップシステムと組み合わせ、防災体制の基礎情報として活用している。また、避難行動要支援者名簿に掲載されている335名の個別避難計画を作成した。今後も、関係機関と連携を図りながら、要支援者情報の更新を行うとともに要支援者対策を推進していく。	④ 常備消防・救急体制の充実	消防体制の充実強化を図るため、水槽付消防ポンプ自動車の更新整備を行った。 また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、救急隊の感染対策として高濃度オゾン発生器1台、救急車積載用低濃度オゾン発生器3台及び使用済み感染防止衣除染用 TENT を整備し、感染防止衣等の安全装備を備蓄した。
⑤ 消防団の活性化	消防団活動の充実強化を図るため、災害現場において使用する安全装備品のチェーンソー保護衣(下肢切断防止保護衣)を配備し、団員の安全管理に努めた。	⑥ 火災予防・初期消火・救急救命に関する知識の普及	一般家庭において住宅用火災警報器の設置義務化から10年目を迎えるにあたり、設置率向上とあわせて機器の取替や日常点検の大切さを訴える啓発活動に努めた。また、市ホームページ上に公表した重大違反防火対象物については、訪問日数を増やし違反是正にむけ指導を続けた。 救命率向上のための救命講習会は新型コロナウイルス感染拡大のため開催時期を限定するとともに規模を縮小し開催した。開催回数は6回で33名の方に救命に関する知識を普及した。
⑦ 消防庁舎などの建設	地域防災拠点施設である本部分団屯所の建替工事を実施した。耐震性貯水槽100㎡型1基を西部幼稚園園庭に設置した。また、令和3年度に南部小学校に耐震性貯水槽100㎡型を設置するための地質調査及び設計業務を行った。		

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	平成32年度 (目標)
応急手当(心肺蘇生法など)講習会受講者数	人	2,800	4,000	6,048	6,000
1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人	%	11.2	↗	23.1	↗
市の消防・救急体制についての満足度	%	38.5	↗	48.4	↗
避難路・避難場所を知っている市民割合	%	62.1	↗	62.4	↗
救急救命士の数	人	15	20	23	24

具体的な事業・取組み	
① 自主防災活動支援事業 ③ 戸別受信機整備事業 ⑤ 高規格救急車整備事業 ⑦ 耐震性貯水槽設置事業 ⑨ 火災原因調査車購入事業 ⑪ 消防指令車購入事業	② 防災体制の強化 ④ 地域防災計画改訂 ⑥ 消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業 ⑧ 屈折はしご付消防ポンプ自動車購入事業 ⑩ 水槽付消防ポンプ自動車購入事業

第5次普通寺市総合計画 進行管理表

総合計画の体系				関係課	総務課
基本目標	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	基本施策	6-5 情報ネットワークの整備	施策の主管課	デジタル推進室

施策の内容	令和2年度末 進行状況	施策の内容	令和2年度末 進行状況
① 市民への情報発信の強化	市の情報発信は、市ホームページ、Facebook、広報「ぜんつうじ」により行っている。中でも、市ホームページは、令和2年4月1日から、令和3年3月31日までにおいて、月平均約46,800件のアクセスがあったところである。今後も、市民にとって分かりやすい情報発信に努める。	② 情報提供の安定化	かがわ情報セキュリティクラウドにより、市ホームページに対するサイバー攻撃に対してセキュリティを確保した。 普通寺市の市政情報をホームページへよりきめ細かくアップしていくよう、各課担当へ周知を徹底している。

成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
市の高度情報環境の状況についての満足度	%	16.9		27.0	
市のホームページを見たことがある人	%	31.4		41.6	
市職員に対する情報セキュリティ研修回数	回	0	1	1	2

具体的な事業・取組み
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 行政情報ネットワーク管理支援業務</p> <p>③ 重要データのバックアップ強化事業</p> <p>⑤ 香川県高度情報化推進事業</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② ネットワーク機器保守業務</p> <p>④ インターネットサーバ管理業務</p> <p>⑥ ホームページシステム管理業務</p> </div> </div>

第5次善通寺市総合計画の体系

基本構想		基本計画	実施計画
将来像	基本目標	基本施策	具体的な事業・取組み
住んでみたい・住みつけたいまち 善通寺	1 参画と協働、 地方分権時代のまちづくり	1-1 市民主体のまちづくりの推進	①情報公開制度の適正運用 ②市政に関する情報提供の充実 ③パブリックコメント・ワークショップの積極的な実施 ④コミュニティ活動の推進 ⑤コミュニティ施設の充実 ⑥地域提案型事業
		1-2 男女共同参画・人権尊重社会の形成	①人権啓発推進事業 ②人権・同和教育指導事業 ③男女共同参画プラン策定事業 ④人権問題に関する相談体制の充実
		1-3 自律する自治体経営の推進	①定員適正化の推進 ②アウトソーシングの推進 ③新善通寺市機構改革計画に基づく機構改革の推進 ④人事管理などの見直し ⑤適正課税の推進及び徴収率の向上 ⑥財政計画の策定 ⑦枠配分予算の導入
	2 福祉先進、 だれにもやさしいまちづくり	2-1 子育て支援の充実	①子ども・子育て支援事業計画の策定 ②地域子育て支援センター事業 ③延長保育 ④一時保育 ⑤障害児保育 ⑥病児・病後児保育 ⑦発達障害児支援体制整備事業 ⑧利用者支援事業 ⑨子育て支援医療費助成事業 ⑩つどいの広場事業 ⑪妊産婦・新生児等訪問指導 ⑫妊婦・乳幼児健康診査 ⑬ひとり親家庭等医療費助成事業 ⑭子どもの居場所づくり事業 ⑮紙おむつ回収事業
		2-2 保健・医療の充実	①保健衛生管理事業 ②在宅当番医制事業 ③病院群輪番制病院事業 ④健康生きがい中核事業（健康運動教室） ⑤健康診査及び各種がん検診等の受診事業 ⑥予防接種 ⑦食育推進事業 ⑧狂犬病予防事業 ⑨歯と口の衛生週間行事 ⑩ヘルススクール等健康教室実施事業 ⑪地区組織育成 ⑫精神保健福祉対策の推進 ⑬感染症対策の推進 ⑭健康ポイント事業 ⑮医師確保等対策事業 ⑯新型コロナウイルスワクチン接種事業
		2-3 高齢者福祉の充実	①敬老行事・高齢者訪問 ②老人無料・生きがい入浴券交付事業 ③高齢者の就労の場の確保および支援 ④生きがい対応型サービス事業 ⑤老人クラブ活動事業 ⑥地域見守り体制整備事業 ⑦訪問型サービス事業 ⑧通所型サービス事業 ⑨生活支援事業 ⑩介護予防ケアマネジメント事業(第1号介護予防支援事業) ⑪介護予防事業対象者把握事業 ⑫介護予防普及啓発事業 ⑬地域介護予防活動支援事業 ⑭介護予防事業評価事業 ⑮高額介護予防サービス費相当事業費、審査支払手数料等 ⑯地域包括支援センター管理事業等 ⑰総合相談支援事業 ⑱権利擁護事業 ⑲包括的・継続的ケアマネジメント事業 ⑳介護給付等費用適正化事業 ㉑家族介護教室開催事業 ㉒成年後見制度利用支援事業 ㉓地域自立生活支援事業 ㉔在宅医療・介護連携推進事業 ㉕生活支援体制整備事業 ㉖認知症総合支援事業 ㉗地域ケア会議推進事業 ㉘在宅ねたきり老人等介護手当
		2-4 障がい者福祉の充実	①障害者介護費及び施設利用費給付事業 ②障害者訓練費及び就労支援費給付事業 ③障害者生活相談支援等事業 ④障害者人工透析等医療費給付事業 ⑤障害者車椅子及び装具等給付事業 ⑥障害者医療費助成事業 ⑦障害者福祉年金等給付事業 ⑧精神障害者居場所づくり事業（ふれあいポート善通寺）
		2-5 社会保障の充実	①要援護者就労支援事業 ②生活扶助費等支給事業 ③医療費適正化事業（健康づくり事業） ④特定健康診査等事業 ⑤国民年金制度の周知 ⑥国民健康保険税に係る徴収率の向上
		2-6 地域福祉の充実	①社会福祉協議会活動支援事業 ②しあわせプランぜんつうじ推進事業 ③民生児童委員活動支援事業 ④ユニバーサルデザインのまちづくり
	3 躰と教育、 人を育てるまちづくり	3-1 学校教育の充実	①スクールカウンセラー配置事業 ②プール改修事業 ③学校給食センター改築事業 ④学校支援のための市費講師配置事業 ⑤土曜日充実事業 ⑥小学校放課後学力向上等対策事業 ⑦中学生学力向上等対策事業 ⑧幼児教育力総合推進事業 ⑨特別支援教育の推進 ⑩子どもの安全の確保 ⑪小学校タブレットパソコン活用事業 ⑫学校給食の充実 ⑬パワーアップ事業 ⑭スタディアフタースクール事業 ⑮幼稚園茶道体験教室 ⑯シティズンシップ育成事業 ⑰シティズンシップ育成事業 ⑱教職員指導力向上事業 ⑲小学生基礎学力定着事業 ⑳フェデレーション教育推進事業 ㉑コミュニティ・スクール推進事業 ㉒学校安全教育推進事業 ㉓幼児教育無償化事業
		3-2 生涯学習社会の確立	①市民会館耐震改修整備事業 ②地区公民館耐震改修整備事業 ③生涯学習関連の講座・教室の開催 ④教育団体活動支援事業 ⑤図書館利用促進事業 ⑥新図書館建設等整備事業 ⑦利用者のニーズに合った蔵書整備及び各種利用啓発活動
		3-3 生涯スポーツの振興	①体育施設耐震調査 ②体育施設管理運営事業 ③スポーツ団体活動支援 ④スポーツ事業の開催 ⑤市民体育館改修事業 ⑥市民プール回収事業
		3-4 青少年の健全育成	①少年育成センター事業 ②不登校児童生徒適応指導教室設置事業
		3-5 地域文化の継承・創造	①文化・芸術関連行事の実施 ②文化・芸術団体組織の充実・支援 ③旧善通寺偕行社の利活用 ④埋蔵文化財の調査
		3-6 交流活動の推進	①交流推進体制の確立 ②姉妹都市の児童・生徒作品展 ③高野町・善通寺市中学生交流事業

第5次普通寺市総合計画の体系

基本構想		基本計画	実施計画
将来像	基本目標	基本施策	具体的な事業・取組み
住んでみたい・住みつけたいまち 普通寺	4 活力の創出、地域が活きるまちづくり	4-1 農林業の振興	①農用地保全管理事業 ②農業振興地域整備計画事業 ③農道整備事業 ④ため池管理事業 ⑤水路改修事業 ⑥畑地かんがい施設維持管理事業 ⑦農地無断転用防止特別事業 ⑧機構集積支援事業 ⑨定例農業相談事業 ⑩認定農業者農地集積支援事業 ⑪農業近代化資金利子補給事業 ⑫農業経営基盤強化資金利子補給事業 ⑬新規就農者育成事業 ⑭機械化・効率化促進事業 ⑮有害鳥獣被害対策事業 ⑯環境保全型農業支援事業 ⑰市民農園開設事業 ⑱農林業展開催事業 ⑲農業特産品開発支援事業 ⑳農林業団体支援事業 ㉑米政策改革支援事業 ㉒畜産業の振興事業 ㉓園芸産物の支援事業
		4-2 商工業の振興	①商工振興事業 ②中小企業経営強化事業 ③消費者活動活性化事業 ④中心市街地活性化事業 ⑤空き店舗等活用支援事業 ⑥企業誘致推進事業 ⑦民間住宅リフォーム支援・市内商業活性化事業 ⑧商店街まちづくり事業 ⑨営業推進事業 ⑩中小企業振興支援事業
		4-3 観光の振興	①観光宣伝事業 ②観光交流センター運営事業 ③観光地域づくり推進事業
		4-4 雇用・勤労者対策の充実	①雇用就業機会促進事業 ②中讃勤労者福祉サービスセンター運営助成事業 ③勤労者福祉資金貸付事業 ④持家取得促進事業
	5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり	5-1 環境施策の総合的推進	①環境保全管理項目（水質・二酸化窒素・悪臭・騒音）検査事業 ②大麻山山頂等・キャンプ場清掃事業 ③環境審議会活動推進事業 ④住宅用太陽光発電システム設置推進事業 ⑤河川清掃事業 ⑥アダプション・プログラム推進事業 ⑦不法投棄監視事業 ⑧し尿収集運搬業務 ⑨環境保全啓発事業 ⑩自動車騒音常時監視事業 ⑪次世代自動車充電インフラ整備促進事業 ⑫大規模太陽光発電事業 ⑬防犯灯等LED照明導入事業
		5-2 循環型社会の形成	①市環境推進連合会活動推進事業 ②生ごみリサイクル事業
		5-3 上下水道の整備	①節水意識の高揚 ②公共下水道施設整備事業 ③合併浄化槽普及促進事業 ※平成30年4月1日から、県内の水道事業（直島町を除く）が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始されました。そのため、普通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団普通寺事務所に引き継がれています。
		5-4 公園・緑地・水辺の整備	①都市公園整備事業 ②公園施設整備事業 ③水辺環境整備事業 ④「普通寺五岳の里」市民集いの丘公園管理運営事業 ⑤鉢伏ふれあい公園管理運営事業 ⑥ボランティア公園整備事業
		5-5 景観の保全・整備	①道路沿線の植栽・植樹整備及び保全 ②歴史的建造物の保全 ③景観計画・景観条例の策定 ④花のまちづくり事業（フラワーバンク事業・ガーデンサポーター活動事業）
	6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり	6-1 道路・交通ネットワークの整備	①一高西側線舗装事業 ②橋梁長寿命化修繕計画策定 ③各線改良事業 ④各線舗装事業 ⑤市道修繕事業 ⑥国道・県道の整備要請
		6-2 住宅・市街地の整備	①住環境整備事業 ②老朽化住宅除却事業 ③住宅改善改修事業 ④各所排水路改修工事 ⑤雨水貯蓄施設設置事業 ⑥民間住宅耐震対策支援事業 ⑦市営住宅長寿命化計画策定 ⑧香川県に対する中谷川の改修要請 ⑨民間危険ブロック塀撤去支援事業 ⑩立地適正化計画等策定事業
		6-3 交通安全・防犯体制の充実	①市交通対策協議会補助金交付事業 ②防犯協会補助金交付事業 ③防犯灯設置推進事業 ④交通安全施設整備事業 ⑤防犯設備設置事業
6-4 消防・防災・救急体制の充実		①自主防災活動支援事業 ②防災体制の強化 ③戸別受信機整備事業 ④地域防災計画改訂業務 ⑤高規格救急車整備事業 ⑥消防本部庁舎・消防団屯所・防災備蓄倉庫建設整備事業 ⑦耐震性貯水槽設置事業 ⑧屈折はしご付消防ポンプ自動車購入事業 ⑨火災原因調査車購入事業 ⑩水槽付消防ポンプ自動車購入事業 ⑪消防司令車購入事業	
6-5 情報ネットワークの整備		①行政情報ネットワーク管理支援業務 ②ネットワーク機器保守業務 ③重要データのバックアップ強化事業 ④インターネットサーバ管理業務 ⑤香川県高度情報化推進事業 ⑥ホームページシステム管理業務	

成果指標と目標値一覧表

基本目標1 参画と協働、地方分権時代のまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
1-1 市民主体のまち づくりの推進	市ホームページ閲覧件数	件	15,000	25,000	46,800	41,000
	市の広報・広聴活動の状況についての満足度	%	30.5	↗	42.0	↗
	コミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況	%	23.7	↗	33.8	↗
1-2 男女共同参画・ 人権尊重社会 の形成	審議会などにおける女性委員の比率	%	18.9	↗	26.7	↗
	市の男女共同参画の状況についての満足度	%	16.0	↗	27.1	↗
	人権講演会や研修会の開催回数	回	2	10	2	12
	人権啓発事業の実施回数	回	7	10	2	12
1-3 自律する自治体 経営の推進	市の人権尊重の状況についての満足度	%	17.4	↗	27.1	↗
	実質公債費比率	%	15.9	↘	5.5	↘
	経常収支比率	%	89.7	↘	93.8	↘
	市税徴収率	%	93.62	↗	96.62	↗
	職員数	人	287	265	290	↗
	人件費及び人件費に準ずる費用の割合	%	23.6	↘	17.7	↘

「成果指標と目標値」の見方

○実績値・・・計画策定当初(平成21年度)における数値と、進行管理対象年度(令和2年度)における数値のうち、業務上データから取得できた数値又は令和元年10月に実施した市民アンケートの結果を記載しています。

※平成21年度実績値のうち、市民満足度等のアンケート結果については、平成21年9月実施の市民アンケートによるものです。

○目標値・・・中間年度(平成27年度)と目標年度(令和2年度)において目指すべき数値です。

業務上のデータや市民アンケート(満足度評価)などから取得します。目標値には成果指標の性質により、次の2つのパターンがあります。

①具体的な数値で示すもの

②方向性や満足度を矢印で示すもの

「↗」数値の増加を目指す

「⇒」数値の継続を目指す

「↘」数値の減少を目指す

基本目標2 福祉先進、だれにもやさしいまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
2-1 子育て支援の充 実	延長保育実施保育所数	箇所	7	⇒	6	⇒
	子ども・家庭支援センター利用者数	人	20,000	↗	10,680	↗
	子育て支援体制の状況	%	25.0	↗	38.3	↗
	子育て支援に関する活動参加希望率	%	18.2	↗	18.5	↗
2-2 保健・医療の充 実	保健事業への参加者数	人	20,094	20,500	19,660	23,000
	各種がん検診受診率※1	%	32.7	40.0	15.6	50.0
	成人歯科健康診査実施数	人	147	200	167	300
2-3 高齢者福祉の 充実	シルバー人材センター会員数	人	1,229	↗	1,044	↗
	要介護認定率	%	13.4	⇒	16.3	⇒
	高齢者支援体制の満足度	%	28.5	↗	33.8	↗
	健康維持への取組みをしている高齢者割合	%	68.0	↗	65.4	↗
2-4 障がい者福祉の 充実	訓練等給付(就労支援など)の支給決定者数	件	27	↗	83	↗
	移動支援事業の支給決定者数	件	49	↗	56	↗
	地域活動やスポーツ・文化活動に参加している障がい者数	人	26	↗	18	↗
	相談支援事業所(身体・知的)の利用件数と実利用人数 ※2	件 (人)	2,847 (177)	↗	12,073 (242)	↗
	相談支援事業所(精神)の利用件数と実利用人数	件 (人)	570 (25)	↗	1,395 (54)	↗
2-5 社会保障の充 実	国民健康保険税徴収率	%	79.0	81.0	85.0	83.0
	国民健康保険税口座振替率	%	45.9	48.0	44.0	50.0
	生活保護から自立した世帯数	世帯	12	15	10	18
2-6 地域福祉の充 実	福祉ボランティア登録者数	人	807	850	533	900
	ボランティア登録団体数	団体	31	33	27	35
	社会福祉協議会会員世帯	世帯	9,209	↗	8,055	↗

※1 対象者数(分母)のとりえ方が平成28年度から変更となったため、実績値が減少している。

※2 相談支援事業所の利用件数のカウント方法が、H23年度に見直されたため、比較対象の元となるH21年度の実績値を修正

成果指標と目標値一覧表

基本目標3 賢と教育、人を育てるまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
3-1 学校教育の充実	児童生徒の長期欠席率(小学校)	%	0.9	↘	0.5	↘
	児童生徒の長期欠席率(中学校)	%	6.9	↘	3.3	↘
	地元産品を取り入れた給食の実施回数	回	201	⇒	201	⇒
	学校教育環境についての満足度	%	26.2	↗	35.8	↗
3-2 生涯学習社会の確立	地区公民館利用者数	人	103,520	105,000	41,669	108,000
	市民会館利用者数	人	154,230	157,000	48,163	160,000
	図書館利用者数	人	101,089	103,000	89,220	135,000
	図書の利用者一人当たり貸し出し冊数	冊	3.8	4.0	4.1	4.5
	生涯学習関連の講座・教室の参加者数	人	7,949	8,500	156	9,000
	市の生涯学習環境についての満足度	%	20.1	↗	26.8	↗
3-3 生涯スポーツの振興	体育施設利用者数	人	231,091	240,000	111,377	250,000
	社会体育事業参加者数※3	人	4,197	↗	43,886	↗
	初心者スポーツ教室参加者数	人	89	100	100	140
	スポーツ環境の満足度	%	23.8	↗	28.6	↗
	週1回以上スポーツ活動をしている人の割合	%	22.0	↗	29.7	↗
3-4 青少年の健全育成	青少年補導件数	件	58	↘	14	↘
	市の青少年の健全育成環境についての満足度	%	14.2	↗	25.2	↗
3-5 地域文化の継承・創造	文化イベント参加者数	人	3,000	3,500	1,300	4,000
	文化財保護協会会員数	人	197	220	148	200
	文化活動団体登録数	団体	120	125	117	130
	市の文化芸術環境についての満足度	%	19.0	↗	24.3	↗
	市の文化遺産の状況についての満足度	%	32.8	↗	41.4	↗
3-6 交流活動の推進	交流事業参加者数	人	126	↗	24	↗
	国内外との交流活動の状況についての満足度	%	8.3	↗	11.6	↗

基本目標4 活力の創出、地域が活きるまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
4-1 農林業の振興	集落営農組織(特定農業団体)数	組織	7	⇒	1	⇒
	認定農業者数	人	42	50	67	65
	農業生産法人数	法人	8	15	21	20
	新規就農者数	人	4	6	5	8
	新規就農者育成塾修了者数	人	40	⇒	35	⇒
	市民農園開設数	箇所	3	6	2	10
	市の農業振興についての満足度	%	7.6	↗	16.8	↗
	担い手への農地の利用集積	ha	445	530	393	600
4-2 商工業の振興	遊休農地の面積	ha	31	15	20	0
	商店数	店	492	⇒	-	⇒
	年間商品販売総額	万円	6,793,013	⇒	-	⇒
	事業所数(従業員4人以上)	事業所	58	⇒	-	⇒
4-3 観光の振興	製造品出荷額等総額	万円	3,684,851	⇒	-	⇒
	主要観光施設入場者数	人	1,236,143	↗	891,945	↗
	観光イベント参加者数	人	106,000	↗	11,000	↗
	観光ボランティアガイド登録者数	人	0	↗	10	↗
	観光交流センター利用者数	人	-	↗	6,666	↗
4-4 雇用・勤労者対策の充実	レンタサイクル利用台数	台	1,278	↗	677	↗
	中讃勤労者福祉サービスセンター会員数(普通寺市)	人	603	↗	695	↗
	住宅建設等資金利子補給金交付件数	件	215	⇒	354	⇒

※3 参加者数の見直し(学校施設(体育館、屋内運動場)での社会体育活動実数)をしたことにより、実績値が増加したものの。

成果指標と目標値一覧表

基本目標5 環境重視、美しくさわやかなまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
5-1 環境施策の総合的推進	市のCO ₂ 排出量	t-CO ₂	2,803	2,662	3,147	↘
	環境関係市民団体数	団体	14	↗	14	↗
	環境教育時間数	時間	12	18	0	24
	市の環境保全の状況についての満足度	%	29.5	↗	39.8	↗
	市のし尿処理の状況についての満足度	%	35.8	↗	46.5	↗
5-2 循環型社会の形成	市民一人当たりごみ排出量	kg	200	185	187	165
	家庭から出されるごみのうちリサイクルされている割合	%	22.1	25.0	19.0	30.0
	ごみ処理・リサイクルなどの状況についての満足度	%	60.7	↗	63.7	↗
	環境に配慮した生活をしていると答える市民割合	%	71.7	↗	64.7	↗
5-3 上下水道の整備	有収率※4	%	88.4	90.0	-	95.0
	老朽管の延長※4	m	22,410	18,000	-	10,000
	市の上水道の状況についての満足度	%	42.6	↗	56.6	↗
	水洗化率	%	92.8	94.0	98.2	96.0
	市の生活排水処理の状況についての満足度	%	32.0	↗	43.7	↗
	下水道有収率	%	83.3	85.0	92.1	87.0
5-4 公園・緑地・水辺の整備	市民1人当たり公園面積	m ²	5.76	↗	9.34	10.00
	公園利用者数	人	53,502	70,000	124,003	100,000
	市の公園・緑地の整備状況についての満足度	%	36.2	↗	47.4	↗
	市の親水空間の整備状況についての満足度	%	18.6	↗	24.9	↗
5-5 景観の保全・整備	花のまちづくり事業参加市民割合	%	-	40.0	41.9	60.0
	本市の景観の状況についての満足度	%	37.3	↗	46.0	↗
	保護樹木・保護樹林の指定数	本	2	10	1	10
	本市の緑化の推進状況についての満足度	%	32.8	↗	39.1	↗

基本目標6 安心・安全、暮らしやすいまちづくり

基本施策	成果指標の名称	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (中間目標)	令和2年度 (実績)	令和2年度 (目標)
6-1 道路・交通ネットワークの整備	市道改良率	%	58.2	↗	60.3	↗
	市内の道路の整備状況についての満足度	%	51.0	↗	52.2	↗
6-2 住宅・市街地の整備	市の住宅施策の状況についての満足度	%	21.5	↗	32.2	↗
6-3 交通安全・防犯体制の充実	交通事故発生件数	件	393	↘	101	↘
	刑法犯認知件数	件	424	↘	180	↘
	身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加している人	%	8.9	↗	6.2	↗
	市の交通安全体制についての満足度	%	23.8	↗	29.2	↗
	市の防犯体制についての満足度	%	22.8	↗	28.7	↗
6-4 消防・防災・救急体制の充実	応急手当(心肺蘇生法など)講習会受講者数	人	2,800	4,000	6,048	6,000
	1年間に、防火・防災訓練に参加したことがある人	%	11.2	↗	23.1	↗
	市の消防・救急体制についての満足度	%	38.5	↗	48.4	↗
	避難路・避難場所を知っている市民割合	%	62.1	↗	62.4	↗
	救急救命士の数	人	15	20	23	24
6-5 情報ネットワークの整備	市の高度情報環境の状況についての満足度	%	16.9	↗	27.0	↗
	市のホームページを見たことがある人	%	31.4	↗	41.6	↗
	市職員に対する情報セキュリティ研修回数	回	0	1	1	2

※4 平成30年4月1日から、県内の水道事業(直島町を除く)が統合され、香川県広域水道企業団として事業が開始された。それに伴い、善通寺市の水道事業の全ては、香川県広域水道企業団善通寺事務所に引き継がれた。